

アバスチン + ゼローダ療法

FN 低:催吐性 軽度
診断名:再発大腸癌

○投与スケジュール(1コース 21日)

Day1(点滴):アバスチン div 7.5 mg/kg

Day1~14(内服):ゼローダ錠 po 2000 mg/m²/day

朝・夕食後に内服。14日間服用、7日間休薬。

○注意事項

1:アバスチン投与後もインフュージョンリアクションに注意し観察すること。
アナフィラキシー注意。

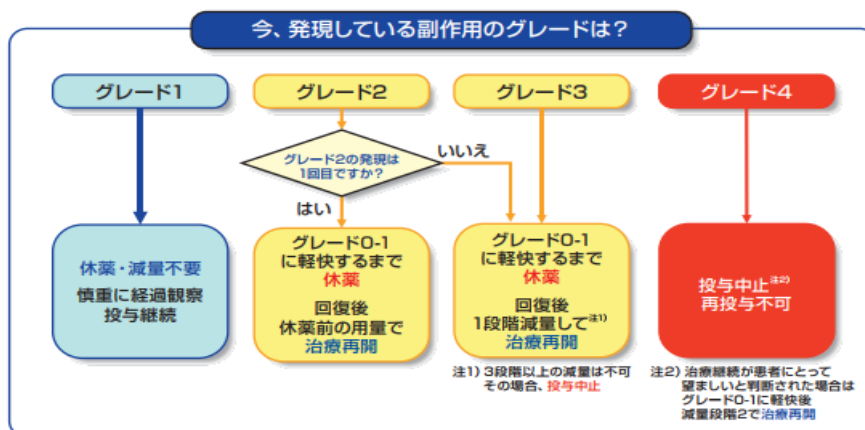
2:アバスチンによる有害事象

高頻度:高血圧、蛋白尿、粘膜出血(鼻、歯肉、膣)、頻度が少ないが重篤なもの:消化管穿孔、創傷治癒遅延、がんからの出血、血栓症(心筋梗塞、脳梗塞、深部静脈血栓症)、可逆性後白質脳症症候群

3:ゼローダの有害事象(承認時)

手足症候群 50%、悪心・下痢・口内炎・食欲不振 20~25%他

[ゼローダ減量基準]



<ゼローダの減量時1回投与量>

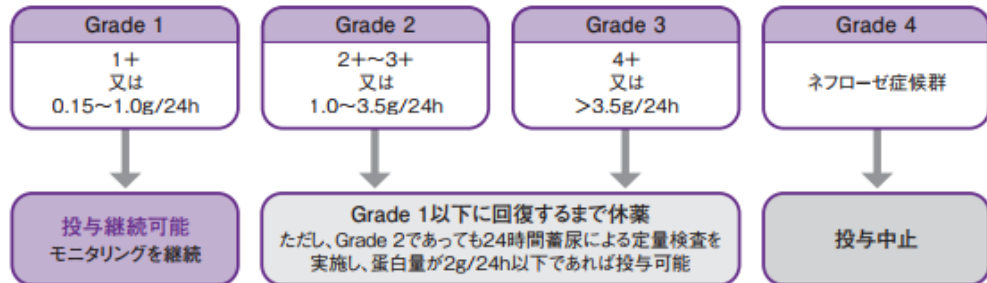
体表面積	1回投与量		
	初回投与量	減量段階1	減量段階2
1.36 m ² 未満	1,200 mg (4錠)	900 mg (3錠)	600 mg (2錠)
1.36 m ² 以上1.41 m ² 未満	1,500 mg (5錠)		
1.41 m ² 以上1.51 m ² 未満		1,200 mg (4錠)	
1.51 m ² 以上1.66 m ² 未満	1,800 mg (6錠)		900 mg (3錠)
1.66 m ² 以上1.81 m ² 未満		2,100 mg (7錠)	
1.81 m ² 以上1.96 m ² 未満	1,500 mg (5錠)		
1.96 m ² 以上2.11 m ² 未満		1,200 mg (4錠)	
2.11 m ² 以上			

2019年9月2日より施行

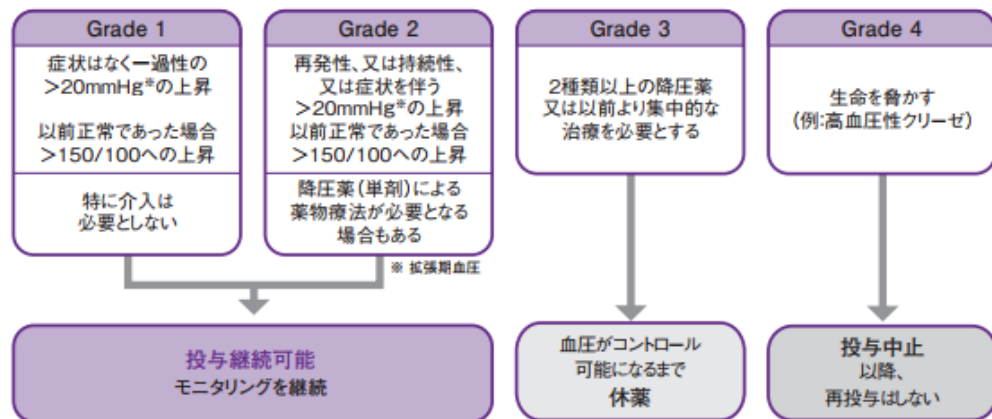
[アバスチン減量基準]

#

参考 国内臨床試験における蛋白尿発現時の休薬・中止基準¹⁾



参考 国内臨床試験における高血圧発現時の休薬・中止基準¹⁾



2019年9月2日より施行

#